

感染症情報 7月24日～30日

府下小児科195医療機関(堺市19)から

| | | |
|------------|---------|------|
| ①感染性胃腸炎 | 577例(堺市 | 51例) |
| ②ヘルパンギーナ | 444例(堺市 | 49例) |
| ③溶連菌感染症 | 422例(堺市 | 36例) |
| ④咽頭結膜熱 | 326例(堺市 | 29例) |
| ⑤RSウイルス感染症 | 232例(堺市 | 14例) |

府下300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 275例(堺市 30例)

前週比1.9%減の2,173件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比11%増、堺市で前週36例→今回51例であった。ヘルパンギーナは府下で26%減、堺市で76例→49例であった。溶連菌感染症が府下が13%増、堺市で前週40例→今回36例。咽頭結膜熱が府下で14%増、堺市で前回27例→今回29例。RSウイルス感染症が府下で18%減、堺市で23例→14例であった。集計には出てこないが、当科周囲ではヒト・メタニューモウイルス感染症が増えてきている。

インフルエンザが府下で前週253例→275例で9%増、堺市で前週26例→今回30例であった。定点当たり大阪府は0.85→0.92、堺市で0.90→1.03(流行期入り?)であった。

府下300医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 4,399例(堺市 480例)
大阪府定点 14.66 堺市定点 16.55

| 大阪府の年齢層別の報告数 | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|------|
| 0歳 | 1歳から4歳 | 5歳から9歳 | 10歳から19歳 | 20歳から29歳 | 30歳から39歳 | 40歳から49歳 | 50歳から59歳 | 60歳から69歳 | 70歳から79歳 | 80歳以上 | 合計 |
| 171 | 350 | 408 | 705 | 449 | 411 | 474 | 521 | 354 | 308 | 248 | 4399 |

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週4,028例→今回4,399例で9%増、定点当たり13.56→14.66に、堺市は前週467例→今回480例で3%増、定点当たり16.10→16.55であった。大阪府のブロック別の定点当たりでは、堺市ブロックは先週に続いて2番目に多い。

麻疹や風疹の報告はなかった。